

成年後見制度利用実務研修会と法人後見利用促進検討会議を開催



【講義中の井上司法書士】

社協として今後の法人後見の可能性を探り、住民の方々が、必要な時に成年後見制度を利用出来るように、市町村社協や行政職員約70名が参加して、1月30日(月)に標記研修会と検討会議を県総合福祉センターで開催しました。

午前中の成年後見利用実務研修会では、公益法人成年後見センター・リーガルサポート副理事長の井上広子氏から、「成年後見制度の現状と申立の実際について」と題し、ご講義いただきました。

実際に使用する様式などを用いながら、申立ての実際や、現在の全国的な制度の動向についての説明がありました。

また、午後からの検討会議では、山鹿市社協と玉東町社協から法人後見事業の取り組みについて、事例発表していただきました。そ

れぞれの具体的な取り組みや受任状況などの詳しい発表があり、今後、法人後見受任を検討している市町村社協などからは「大変参考になった」との意見がありました。

全国的に見ても、地域福祉権利擁護事業が開始されて以降、成年後見制度への利用者の移行も、平成22年7月現在で解約理由の18.3%を占めており、成年後見制度における社協への期待は、年々大きくなっている状況です。

実際に、市町村社協で、法人後見を受任している社協は、全国で114ヶ所(平成22年11月1日現在)あり、また山鹿市のように社協が「成年後見センター」を立ち上げているところは、116ヶ所です。

成年後見センターとしての事業内容も多岐に渡り、相談・法人後見受任を始め、市民後見人の養成や制度の広報活動、申立ての代理申請など、地域のニーズに対応すべく、幅広く事業を展開しており、今後、ますますその需要も高まっていくものと考えられます。



【左：山鹿市社協芥川氏、右：玉東町社協中嶋氏】

定年退職後の生きがいについて考える ～セカンドライフ応援セミナー開催～

1月26日(木)、くまもと県民交流館パレアで、団塊世代の方、定年後の生活設計を考えている方、ボランティア活動に興味のある方など49名の参加を得て「セカンドライフ応援セミナー」を開催しました。

九州看護福祉大学教授の福本久美子氏が「定年退職後の心がまえと生きがい」と題して講演し、ボランティア活動をしている人は長生きしている人が多いことなどを紹介。「生涯をとおして何らかの役割を担って、楽しく夢をもって、プラス思考で、人と人とのつながりを大切に、この地域に住んでよかったと思える暮らしをすると、輝く第二の人生が送れる」と話されました。

講演後は、同氏の指導で「自分のこれからのライフデザインを見つけましょう!」と題したワークショップ形式の演習を行い、参加者からは「改めて自分を見つめることができた」「今後の人生設計にボランティア活動も取り入れてみたい」などの感想が寄せられました。



【講演中の福本教授】

地域福祉推進フォーラム

～いつも、いつでも、誰もが支え合う地域を目指して～



【満員の会場と大脇兵七氏（左下）】

組む山都町下矢部西部地区社協会長の津川則光氏、住民・行政・社協が連携し平時から災害時までの地域の支え合いの構築に取り組む天草市社協事務局長の福本壮一氏からそれぞれの活動が発表され、さらに基調講演をされた大脇氏も加わり、平時は「いつも」、非常時に「いつでも」支え合える地域づくりについて議論を深めました。

1月20日(金)、県内外から570名の参加者が集い、熊本テルサで「地域福祉推進フォーラム」が開催されました。

基調講演では、宮城県名取市 箱塚桜仮設住宅自治会の 大脇兵七会長から、「東日本大震災から考える『つながりの再生』」と題して、お話を頂きました。仮設住宅における自治会活動の取り組みの中で、被災しながらも冷静かつ前向きに課題を分析し、新しい地域づくりに取り組まれている姿に、参加者は熱心に聞き入っていました。

シンポジウムでは、全国コミュニティライフサポートセンターの池田昌弘氏の進行により、地域と連携して施設の避難訓練に取り組む愛媛県松山市のグループホーム「こんまいあんき」副管理者の大政善輝氏、廃校を拠点として、過疎地の地域福祉活動に取



社会福祉法人会計スキルアップ研修会を開催しました



【公認会計士 立石和裕氏】

1月30日(月)、KKRホテル熊本で「社会福祉法人スキルアップ研修会」を開催し、社会福祉施設や市町村社協職員など約170名が参加しました。

本研修会では、平成24年4月から新会計に移行する予定の法人・事業所を対象に県社協の社会福祉法人経営相談事業専門相談員・公認会計士の立石和裕氏より「社会福祉法人新会計基準について」と題して、講義が行われました。

前回の一元化のポイントや目的、事業の範囲内容からさらに、詳細な財務諸表の注記や貸借対照表の作成、会計基準への移行時の取扱いについての説明がありました。

介護支援専門員実務研修が始まりました

今年度の介護支援専門員実務研修受講試験の合格者を対象とする「実務研修」を、1月12日(木)からKKRホテル熊本で開講しています。今年度の本県の合格率は13.2%で、これまでで一番の狭き門となり、366名が受講中です。

本試験は、あくまでも「実務研修」を受講する資格を得るための試験であり、現在開催中の前期・後期あわせて7日間の研修が本番ということになります。

前期では「ケアマネジメントの基礎技術」、後期では「ケアマネジメントの展開技術」を学んでいきます。また、前期と後期の間には、受講者が各自で協力者を選定し、実際にその方の居宅サービス計画書を作成する「実習」も行います。

各事業所には、受講者が実習協力者の紹介等の相談に訪問した際には、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

研修修了後は県に登録申請を行い、登録後、初めて介護支援専門員として実働することができます。



【研修会の様子】

各課トピックス

* お問合せは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆インフルエンザの感染予防に努めましょう◆</p> <p>インフルエンザが県内で流行しており、今後も増加が予想されます。症状の特徴は、突然の高熱と寒気、頭痛、全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状です。</p> <p>①人混みを避ける②手洗い・うがい③十分な休養④部屋の換気と保湿などの予防策を、一人ひとりが心がけて行いましょう。詳しい対策、流行状況等については、熊本県インフルエンザ総合情報ホームページをご覧ください。http://www.pref.kumamoto.jp/site/influenzasub/</p>	<p>◆各頒布物のご案内◆</p> <p>1. 2012年版社会福祉手帳の在庫があります。 価格 1冊600円 送料 4冊以下の注文の場合は300円 5冊以上の注文の場合は無料</p> <p>2. 「熊本発よかよかレポート」の注文を受付けています。 価格 1冊1,000円 送料 一律300円 申込書は、共に本会ホームページよりダウンロード出来ます。</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆社会福祉法人労務研修会のご案内◆</p> <p>日 時 平成24年3月12日(月) 13:30~16:30 会 場 KKRホテル熊本 2F「五峯・城彩」 テーマ 「今後予定される法改正他」 ~介護保険法、有期労働契約、パート労働法、定年の廃止・引き上げ、処遇改善交付金~</p> <p>講 師 特定社会保険労務士 上田吉勝 氏 参加費 3,000円 申込締切 2月17日(金)</p>	<p>◆不動産担保型生活資金について◆</p> <p>不動産担保型生活資金には2種類あります。まず、「不動産担保型生活資金」は、低所得である高齢者世帯で、評価額が1,000万円以上の居住用の土地を所有している場合が対象となります。続いて、「要保護世帯向け不動産担保型生活資金」は、生活保護受給の必要性が生じた高齢者世帯で、評価額が500万円以上の居住用の土地、建物を所有している場合が対象となります。</p> <p>他にも要件がありますので、詳細はご相談ください。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆福祉のお仕事就職希望者バックアップ講習会のご案内◆</p> <p>福祉分野の現状やビジネスマナーを学び、就職活動を円滑に行えるよう支援することを目的に開催します。</p> <p>日 時 平成24年2月22日(水) 13:30~16:00 場 所 熊本社会福祉専門学校 2階 演習室 講 義 ①「福祉の仕事とその魅力」 ②「就職活動をするにあたっての心構え」</p> <p>講 師 ①すずらんの里 生活相談員 垣原 勝美 氏 ②(有)ビジネスアシスト 代表 菅原 孝二 氏</p> <p>詳しくは、本会ホームページをご覧ください。</p>	<p>◆県内の利用状況について◆</p> <p>平成23年12月末現在、本事業は688名の方が利用されています。その内訳は、認知症の方が366名(53%)、知的障がいの方が148名(22%)、精神障がいの方が122名(18%)、その他の方が52名(7%)です。</p> <p>また、利用者直接的な支援を行う生活支援員も45市町村全てにおいて登録されており、同月末時点で347名となっています。</p> <p>今後も県内どこの地域においても、必要な人がサービスを利用出来るよう、積極的に事業を推進していきます。</p>
ボランティアセンター	福祉サービス評価センター
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	TEL 096-324-5473 / FAX 096-324-5456
<p>◆財団法人等による各種助成情報を掲載中！◆</p> <p>ボランティア活動や市民活動、社会福祉事業に対する財団法人等による助成や補助、顕彰などの最新情報を本会ホームページに随時掲載しています。</p> <p>本会ホームページは、こちらです。 URL http://www.fukushi-kumamoto.or.jp または、次の方法で検索してください。</p> <p>熊本県ボランティアセンターからのお知らせ 検索 クリック!!</p>	<p>◆調査済ポスターでPRを！◆</p> <p>介護サービス情報の公表制度の調査を受けられた介護保険事業所には、調査員が「調査済」のポスターを配付しています。</p> <p>利用者や家族等への本公表制度の啓発とともに、法令を順守している事業所としてのPRにもお役立てください。</p>

